

大学入試を終え、進学先の大学が決定した塾生の皆様へ。

入学前に、第2外国語の基礎・基本を身に着けよう。

開倫塾

塾長 林明夫

1. (1) 大学入試を終え、進学先の大学が決定した塾生の皆様にお伝えしたいことがあります。  
(2) それは、入学前に、第2外国語の基礎・基本をできるだけ多く身に着けることです。  
(3) 大学1・2年生で学ぶ第2外国語を学ぶスピードは、中学生が英語を学ぶスピードとは全く異なるため、大学入学を待たずに一日も早く学習をスタートしたほうがよいからです。
2. (1) 英語でたとえば、中学・高校の3年間で学ぶ以上の内容を、大学の第2外国語では2年間で学ぶことが求められます。  
(2) 超ハイスピードで進む大学での第2外国語学習についていけないとどうなるか。  
(3) 第2外国語が必修となっている場合には、再履修、再々履修が求められ、大学で求められる最低レベルまでに達しないと、退学処分という厳しい結果が待っています。
3. (1) そこでお勧めなのが、大学入試を終え、進学先の大学が決定したら、その瞬間から第2外国語の勉強をスタートし、基礎・基本の学習を入学式の日までに終了させることです。  
(2) 具体的には、NHK出版や白水社をはじめ数多くの出版社から、多くの種類の第2外国語の基礎・基本のテキストや問題集、参考書、辞書が出版されています。そこで、早めに入手し、CDで発音を確かめ、また、ノートを取りながら、ゆっくり、ゆっくり勉強をしてみましょう。  
(3) 理解し終えた内容は、正確に身に着けなければ役に立ちません。音読練習、書き取り練習を繰り返してスミからスミまで身に着けることが効果的なことは、英語学習と全く同じです。
4. (1) 第2外国語学習に遠慮は一切不要です。  
(2) 大学で使用するテキストや問題集、辞書が発表になったら、一日も早く買いそろえて、ゴールデンウィークが終わるまでに、1年分の勉強を一通り終了させましょう。2年目のテキストや問題集も早めに終了させることを目指しましょう。  
(3) 勉強が一通り終わったら、フランス語検定やスペイン語検定などの検定試験にも挑戦し、また、第2言語で書かれた新聞や書籍、論文にも挑戦して、初めて大学生です。

5. (1) 毎年 4 月になると、NHK では、ラジオと TV で驚くほど多くの第 2 言語の講座が一斉にスタートします。
- (2) 第 2 外国語を基礎・基本から徹底的に学ぶには、テキスト付きの NHK ラジオ講座が最適です。テキストは、前の月の中旬以降に発売になります。
- (3) CD も販売されています。必ず購入し、CD を聞いたところから、何も見ずに発音する「シャドー・リーディング」を繰り返すことをお勧めします。

<最後に一言>

- (1) 小学生、中学生、高校生の皆様の中で、英語以外の外国語、つまり、第 2 外国語を学びたい方は、誰に遠慮することなく、この 3 月から勉強をスタートしましょう。
- (2) 毎月中旬に発売になる NHK のラジオテキストと CD がとても役に立ちます。第 2 外国語の放送は 4 月から 9 月、10 月から 3 月と半年単位で行われます。
- (3) テキストと CD を早めに買い求め、十分に予習をしてから放送を聞き、また、放送終了後に十分に復讐をすれば、必ず第 2 外国語の基礎・基本が身に着きます。NHK のラジオ講座で何年間か勉強してから大学に進学することをお勧めいたします。

(宇都宮大学大学院工学研究科客員教授)

2018 年 1 月 19 日(金) 記